

山口大学生が稲刈りにチャレンジ!!

このお米は11月2日(木)にボーノで提供します

11月7日に山口大学生協の企画で稲刈りを行いました。今回の稲はこの春(6月3日)にやはり山口大学生協の企画で地元の子供さん達と植えたものです。

<今回の企画の目的>

①06年3月から食堂で使用している米の産地を訪ねる。

②農家の方の話を聞いて、「食」に興味や愛着を持ち、自らの食生活を豊かにする。

③大学生生活で、いろんな人の話を聞き、体験することは大切!



まずは名札作りからスタート

学生16名、生協から3名の計19名が参加しました。田植えの時は、学生は10名でしたので、6名増えました。

開会あいさつと事務局諸注意。



今回は鎌を使うので、注意も真剣に聞きました。



やはり今回も上手な人がいました。

サマーフェスティバルの準備中。



やはり慣れてます?でも初心者です



大学生と子どもたち



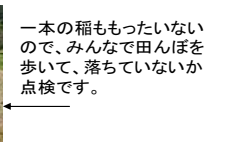
お姉さまから教えてもらってます



こんな風にまとめて藁でくっつけて干すことも学びました。



だんだん、稲が刈られていく様子。



一本の稲ももったいないので、みんなで田んぼを歩いて、落ちていないか点検です。



子どもたちもがんばりました



田植えの時は、ほんの一部しか植えられなかったけど、今回は全部刈ってしまいました。



前回と同じようにオニギリを作って



今日のメニューは、豚汁・おにぎり・つけもの・豚串・ウインナでした



<ここからは交流会です>



今回抜擢の司会者:岩田君



今回もお話を頂きました。



じゃんけん大会と景品をもらう子どもたち



感想を述べる参加者たち



閉会式の様子。お疲れ様でした。

<おまけ>大学生の面々



今回の稲刈りは、前回よりも学生の参加者が増えました。この日初めて会う山大生どうしの交流もできました。



全てが終わった田んぼ